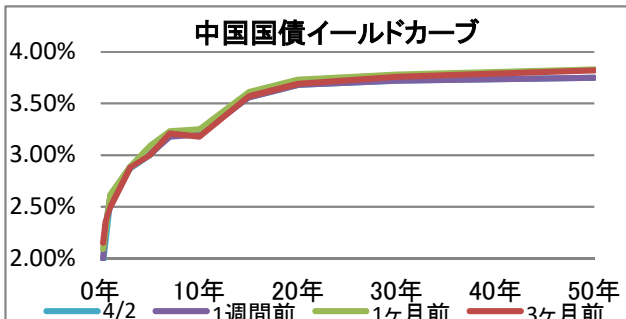
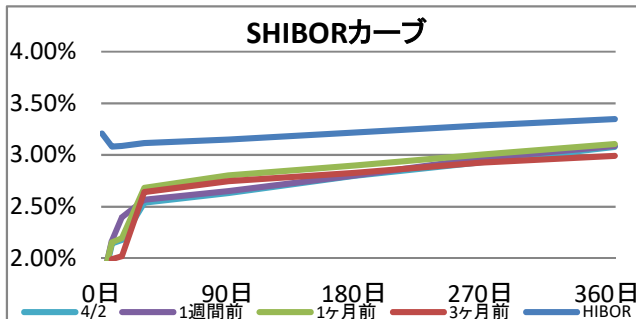


## ①市場概況

基準レート		2021/4/2	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.5649	0.0273
	JPY/CNY	5.9352	-0.0522
SHIBOR	3M	2.6340%	-0.0160%
国債利回り	10年	3.20%	+0.00%
上海総合指数		3,484.39	+66.06



### (1) 概況

週末に米雇用統計やイースター、清明節等の連休を控えた四半期末越えの週となる今週は、週初から米国でのヘッジファンドの債務不履行に伴う大口の株式担保処分のニュースによるショックはあったものの、新型ウィルスワクチン接種拡大による経済活動の正常化への期待が強く、株式市場へのインパクトは限定的にとどまり、株高、債券安となった。

中国金融市場では、世界的な景気回復を背景とする国内景気回復持続に対する期待が高い中、経済指標でも景気回復が確認されたことから、株式市場は続伸し、債券利回りも10年国債が3.2%前後の高めの水準で小動きとなり、外為市場では当局が元安を容認しているとの受け止め方も広がり、6.5台後半での取引が続いた。

FTSEラッセルは、世界国債インデックスへの中国国債組み入れを決定。本年10月からの36ヶ月間で段階的に5.25%まで組み入れ比率を高める方針であり、中国国債市場への月間36億ドル(約6兆円)の資金流入が期待されている。

中国人民銀行はシステム上重要な銀行に対する規制強化案に対するパブコメ募集を開始。対象となる銀行における自己資本規制比率やレバレッジ比率等の規制を強化し、破綻処理計画の策定を求める内容。

### (2) 金融調節

四半期末を含む週となったものの、中国人民銀行は3月1日から続ける100億元/日のリバースオペによる中立的な調整を維持し、リバースオペ期日500億元に対し、新規リバースオペ500億元を実施。

### (3) 主な経済指標

・国家統計局のPMI (3月) は、製造業が51.9 (2月50.6)、非製造業が56.3 (同51.4)、総合で55.3 (同50.9) と、非製造業を中心に大幅に改善している。製造業では全サブインデックスが改善し、出遅れていた雇用の回復が確認できたが、非製造業では受注が大きく伸びたものの雇用の拡大までには至っていない内容となった。

・財新製造業PMI (3月) は、50.6 (2月50.9) と、11ヶ月連続で50を上回っているものの4ヶ月連続で低下しており、昨年4月以来最も低い水準となっており、雇用も4ヶ月連続で減少している。

## ②資金市場

### (1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.7340%	1.7340%	1.7200%	
1W	2.1450%	2.4500%	2.1000%	1.8500%
2W	2.1790%	2.1300%	2.1000%	1.9000%
1M	2.5410%	2.6500%	2.3500%	2.3500%
3M	2.6340%	2.5000%	2.5200%	2.6500%
6M	2.7990%		3.1000%	2.7600%
9M	2.9300%			2.9600%
12M	3.0790%		3.2000%	3.0550%

四半期末を波乱なく乗り切り、金利水準を含めて極めて安定した状況が続いている。ただし、ターム物の出合いは1ヶ月の2.50%前後の出合いを除き限定的となっている。

NCDは、週を通して非常に活発に取引されたものの、四半期末を越えても月内の短期を除き金利水準に変化は見られない。ターム物の金利水準は、1ヶ月が2.3%前後、3ヶ月物が2.6%台、6ヶ月が2.7%前後、1年が3.05%前後を中心に取引されている。

### (2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	0.01%	0.02%
1W	0.03%	0.04%
1M	0.13%	0.15%
3M	0.30%	0.35%
6M	0.45%	0.50%
12M	0.50%	0.55%

資金需給状況に変化はないものの、大幅な金利上昇もなく四半期末を乗り切り、ターム物の金利水準は、1ヶ月は0.14%、3ヶ月は0.30%前後での取引が続いている。

### ③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.97%	2.01%	2.60%	2.76%	3.35%
6M	2.18%	2.27%	2.78%	2.84%	3.43%
1Y	2.58%	2.60%	3.01%	3.00%	3.64%
3Y	2.87%	2.98%	3.42%	3.51%	4.27%
5Y	3.00%	3.29%	3.58%	3.74%	4.51%
10Y	3.20%	3.49%	3.88%	4.05%	4.84%

債券市場では、景気回復期待が高まる株高状況での四半期末とあって利回り上昇も懸念されたが、中国人民銀行による金融調節が流動性を保ち、金融政策急変リスクもないとの安心感から、清明節の連休を控えていることもあり、変動幅の小さな落ち着いた週となった。

イールドカーブは四半期末を超えて短期金利が低下したことから、小幅ながら一段とスティーピングが進み、クレジットスプレッドは信用債利回りの低下により縮小に転じている。

### ④先物為替市場

	USD / CNY
1W	32.5 / 33.0
1M	152.0 / 153.0
3M	448.0 / 450.0
6M	892.0 / 896.0
9M	1315.0 / 1325.0
12M	1725.0 / 1732.0

対ドル基準レートは、6.5649と前週末比+273pipsのドル高元安、対円基準レートは5.9352と同-522pipsの円安元高と、引き続きドル高を反映して7週連続で人民元安となる設定が続き、31日には昨年11月以来となる6.57台の人民元安水準で設定されていた。国内市場では米国債利回り上昇による金利差縮小や世界的な景気回復期待からドル高傾向が続いており、6.6台への上昇を予想する声が高まっている。

先物は、ドル、人民元ともに金利水準に大きな変化はなく、1年物が1700台で取引される小幅な値動きが続いている。

### ⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.41%		2.14%
6M	2.49%	2.79%	2.19%
9M	2.54%	2.87%	2.22%
1Y	2.58%	2.97%	2.25%
3Y	2.79%	3.31%	2.45%
5Y	2.96%	3.51%	
7Y	3.10%	3.66%	
10Y	3.25%	3.81%	

債券利回り水準に大きな変化はなかったことからスワップ金利も大きな変化はなく、債券利回りとの金利差であるスワップスプレッドも概ね変化はなかった。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くことがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。